

## 再評価結果（平成17年度事業継続箇所）

担当課：沖縄総合事務局道路建設課  
担当課長名：松浦 利之

<b>事業名</b> 主要地方道 <small>おうのやまこめす</small> 奥武山米須線 <small>いとまん てるや</small>	<b>事業区分</b> 地方道	<b>事業主体</b> 沖縄県												
<b>起終点</b> 自：沖縄県糸満市照屋 至：沖縄県糸満市米須	<b>延長</b> 4.9 km													
<b>事業概要</b> 主要地方道奥武山米須線は、那覇市から糸満市に至る延長約18kmの主要な幹線道路であるほか、沖縄戦跡国立公園へのアクセス機能を有する重要な路線である。当該事業区間は、延長4.9kmの2車線道路である。														
H 7年度事業化	H 年度都市計画決定 (H 年度変更)	H 8年度用地着手												
H 9年度工事着手														
<b>全体事業費</b> 84億円		<b>事業進捗率</b> 54%												
<b>計画交通量</b> 6,500台/日		<b>供用済延長</b> 0.7km												
<b>費用対効果分析結果</b> B/C (事業全体) 1.1 (残事業) 3.0	<b>総費用</b> (残事業)/ (事業全体) 30/85億円 (事業費：27/82億円) (維持管理費：3/3億円)	<b>総便益</b> (残事業)/ (事業全体) 91/91億円 (走行時間短縮便益：82/82億円) (走行費用減少便益：7/7億円) (交通事故減少便益：2/2億円)												
<b>基準年</b> 平成16年														
<b>事業の効果等</b> ・国土・地域ネットワークの構築（現道における大型車のすれ違い困難区間を解消） ・個性ある地域の形成（主要な観光地へのアクセス向上が期待される）														
<b>関係する地方公共団体等の意見</b> 糸満市より早期整備の要望を受けている。（平成16年11月）														
<b>事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等</b> 平和祈念公園での平和の礎建設や平和創造の森公園整備など、年々増加する観光客を円滑に観光地へ運ぶアクセス道路の整備が重要になってきている。														
<b>事業の進捗状況、残事業の内容等</b> 一部において用地補償協議が難航し期間を要したが、現在までに0.7kmを部分供用している。														
<b>事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等</b> 平成20年度までに用地買収を終了し、平成21年度に工事を完了させ全線供用の予定である。														
<b>施設の構造や工法の変更等</b> 特になし。														
<b>対応方針</b>		事業継続												
<b>対応方針決定の理由</b> 以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。														
<b>事業概要図</b>														
 <p style="text-align: center;">沖縄本島</p> <p style="text-align: center;">事業箇所</p>	 <p style="text-align: center;">照屋</p> <p style="text-align: center;">米須</p> <p style="text-align: center;">平和祈念公園</p> <p style="text-align: center;">平和創造の森公園</p> <p style="text-align: center;">国道331号</p> <p style="text-align: center;">国道507号</p> <p style="text-align: center;">事業区間 L=4,890m</p>													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">凡 例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>供用中</td> <td style="text-align: center;">—————</td> </tr> <tr> <td>事業中</td> <td style="text-align: center;">●●●●●●</td> </tr> <tr> <td>再評価対象事業</td> <td style="text-align: center;">▨▨▨▨▨</td> </tr> <tr> <td>うち供用中</td> <td style="text-align: center;">▨▨▨▨▨</td> </tr> <tr> <td>調査中</td> <td style="text-align: center;">○○○○○○○○</td> </tr> </tbody> </table>			凡 例		供用中	—————	事業中	●●●●●●	再評価対象事業	▨▨▨▨▨	うち供用中	▨▨▨▨▨	調査中	○○○○○○○○
凡 例														
供用中	—————													
事業中	●●●●●●													
再評価対象事業	▨▨▨▨▨													
うち供用中	▨▨▨▨▨													
調査中	○○○○○○○○													

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。